



こむこむ 2008年秋号

発行:筑波大学OB・OG愛好会 編集:小泉成行(自然98年入学) 2008年10月30日発行

オリンピックに負けない興奮、愛好会出身日本代表活躍の夏

この夏は北京五輪に日本中が盛り上がりましたが、7月～8月にかけてヨーロッパ各地で開催された各種目のオリエンテーリング世界選手権では愛好会出身の選手が数多く出場し、日本のオリエンテーリング界を熱く盛り上げました。各選手からレポートが届きましたので、まとめてどど～んと紹介しちゃいます。

また春に募集しました日本代表選手への海外遠征援助金に多くのご賛同をいただきました。総額201,000円の支援金を集めることができました。この場を借りて御礼申し上げます。

山本紗穂里(物理07年入学, JWOC代表, 筑波大OL愛好会所属)

JWOCは初めての海外ということもあり、新しいことだらけでとにかく楽しかったです。とくに日本では会えないようなレベルの高い競技者たちと競い合えたことがとても刺激的でした。

日本に帰ってきて、はっきりとした目標を見つけることはできてないですが、常に進歩することを心がけ、これからもオリエンテーリングの面白さを追及していきます。

応援ありがとうございました。インカレもがんばります。応援お願いします。筑波大大会もがんばります。絶対みなさん来てください



小暮(渡辺)円香(比文94年入学, WOC代表, ES関東C所属)

二度目の世界選手権を走ってまいりました。

スプリント:コース三分の二までは予選通過圏内で走っていたが、後半隣接コントロールに引掛り記録無し。

ミドル:藪、湿地の中の直進が極めてうまくいったが、全体の流れが悪く予選ポーター遠し。

リレー:走れるコースで順調に進むも1箇所大ミス発生。

と、なかなか厳しいものでした。今後は安定した力強い走りを目指し、筋力強化、バランスアップを意識し、引き続き精進してまいります。

ご支援、ご声援ありがとうございました。

高橋善徳(自然96年入学, WOC代表, みちの会所属)

はじめに今年も世界選手権出場にあたり、多くの筑波大学オリエンテーリング愛好会のOB・OGの方から支援をいただいたことを感謝いたします。

チェコのテラインは北欧と異なり、平らで走りやすいのではないかという印象をもたれるかもしれませんが、世界選手権で使用されたテラインは一癖も二癖もあるテラインでした。私はミドル種目に参加したのですが、やぶと岩のテラインに翻弄され予選通過の夢は叶いませんでした。結果的に思い描くものは得られませんでした。この1年間の準備は自分にとって、とても大きい意味を持っていたと思います。来年からは世界大会出場を考えていません。国内ではトレーニングを続け、日本のトップ選手であり続けたいと思いますが、それと同時に他の選手をサポートする役回りになりたいと思っています。私の理想は2004年～2005年に日本チームのコーチを務めていたヤリ・イカヘイモネンさんです。まだまだ身体が十分動くうちに彼のようなユーモアとカリスマ性のあるコーチになりたいと思います。若輩者ではございますが、今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。



小泉成行(自然98年入学, WOC代表, ときわ走林会所属)

5度目の世界選手権ではじめて満足のいくレースができました。2ヶ月前に欧州入りし、いろんな大会に出て、これまでの経験をいかして直前の調整も細心の注意で臨む、全力を尽くした準備をした賜物だと思っています。しかし満足のいくレースをしても、世界選手権では中の下程度の成績。それどころか遠征中に出たフィンランドの大会ではおじさんランナーについていくのがやっとでした。世の中まだまだ速い奴がいっぱいいるんだなぁ!とあらためて思いました。オリエンテーリング、いつまでたっても飽きることのない奥の深きこのスポーツが大好きです。

これまで応援ありがとうございました。これからもオリエンテーリング続けます。最近テラインから足の遠いみなさんも、ぜひオリエンテーリング大会に戻ってきてください!



稲葉 茜(自然04年入学, WOC・ユニバー代表, ときわ走林会所属)

世界選手権ではスプリント、ユニバーではスプリント、ミドル、リレーに出場しました。目標としていた世界選手権の決勝は、全くの実力不足で届きませんでした。特に体力面での差を痛感しました。しかし、今までよりもはっきりした形で目標を持つことができました。世界選手権の決勝で、トップ選手と張り合えるようになるために、努力していこうと思います。みなさまには多くのご支援をいただき、良い経験をすることができました。ありがとうございました。

千葉 妙(自然04年入学, ユニバー代表, ときわ走林会所属)

今回ユニバーに出場して、競技に関わる面においても、そうでない面においても、想像を遙かに超える発見や経験がありました。行く前には、「海外遠征はこれが最初で最後、思い切り楽しんで来よう!」という軽い気持ちがありましたが、そこで見たこと、感じたこと、体験したことは、そのような生半可な姿勢では受け止めきれないものでした。

私自身の代表としての成果は、このように決して良いものではありません。しかし、ユニバーで走ってきた者として、後輩たちに伝えられることがあるはずだし、また、伝える義務があるとも思います。情けないことに未だ気持ちに混沌とした部分がありますが、その後、日本で思ったことも含めて消化していきたいです。応援してくださった皆さん、どうもありがとうございました。



多田宗弘(情報93年入学, MTB-O代表, 多摩OL所属)。

スプリント42位 ミドル44位 ロング決勝58位という結果でした。ロング予選では色々ありましたが、日本人男子としては初の予選通過を果たしました。来年はイスラエルで開催です。さらに上を目指して、(あわよくば入賞を目指して)これからもがんばります。

応援、ありがとうございました。

2008年夏 世界選手権 成績

ジュニア世界選手権(JWOC)

スプリント女子			
1 Emma Klingenberg	DEN	0:13.40.1	
119 山本紗穂里	JPN	0:24.22.9	
ミドル女子予選			
1 Jenny Lonkvist	SWE	0:23:27	
38 山本紗穂里	JPN	0:45:52	
ミドル女子B決勝			
1 Victoria Steven	GBR	0:29:22	
47 山本紗穂里	JPN	0:51:58	
ロング女子			
1 Jenny Lonkvist	SWE	0:55:12	
113 山本紗穂里	JPN	2:28:21	
リレー女子			
1 Sweden		2:19:53	
35 Japan2		6:02:50	
山本紗穂里			
Ayana Shibata			
Hiroi Arai			

世界選手権(WOC)

スプリント女子予選C			
1 Dana Brozkova	CZE	0:11:23	
- 小暮円香	JPN	DISK	
スプリント女子予選A			
1 Helena Jansson	SWE	0:11:07	
23 稲葉 茜	JPN	0:13:56	
スプリント男子予選A			
1 Alexander Lubina	GER	0:10:52	
29 小泉成行	JPN	0:12:26	
ミドル女子予選			
1 Anne Margrethe Hausken	NOR	0:26:12	
23 小暮円香	JPN	0:42:15	
ミドル男子予選 A			
1 Thierry Gueorgiou	FRA	0:25:12	
29 高橋善徳	JPN	0:37:53	
ミドル男子予選 B			
1 Baptiste Rollier	SUI	0:27:57	
29 小泉成行	JPN	0:35:57	
リレー女子			
1 Finland		2:13:14	
25 Japan		3:19:03	
Yoko Bamba			
小暮円香			
Naoko Kano			
リレー男子			
1 Great Britain		2:18:17	
22 Japan		2:52:25	
Yamaguchi Daisuke			
小泉成行			
Kashimada Koji			

世界大学選手権(WUOC)

スプリント女子			
1 Seline Stalder	SUI	0:14.25.9	
39 稲葉 茜	JPN	0:17.46.6	
ロング女子			
1 Bodil Holmstrom	FIN	1:05:00	
72 千葉 妙	JPN	2:10:04	
ミドル女子			
1 Bodil Holmstrom	FIN	0:34:03	
59 稲葉 茜	JPN	0:53:06	
74 千葉 妙	JPN	1:08:03	
リレー女子女子			
1 Finland		2:11:01	
14 Japan		3:38:02	
Shuko Hotoge			
稲葉 茜			
Masumi Matsunaga			
Marie Sekiya			

MTB-O世界選手権

スプリント			
1 PedersenLasseBrun	DEN	0:19:43	
42 多田宗弘	JPN	0:25:40	
ミドル			
1 JacksonAdrian	AUS	0:54:13	
44 多田宗弘	JPN	1:05:35	
ロング予選M21-A			
1 JacksonAdrian	AUS	0:57:29	
24 多田宗弘	JPN	1:12:44	
ロング決勝			
1 GritsanRuslan	RUS	1:42:28	
59 多田宗弘	JPN	2:27:47	
リレー男子			
1 Denmark		2:13:09	
24 Japan		2:51:05	
Horie Morihiro			
多田宗弘			
Adachi Tatsuhiko			

トレイルO世界選手権(WTOC)

総合成績			
	ポイント	Cor.タイム	
1 Anne Straube	GER	36	200
2 Martin Fredholm	SWE	36	225
3 Jari Turto	FIN	34	169
6 山口尚宏	JPN	32	138

世界選手権入賞！トレイル0日本代表 山口尚宏

8月にチェコで開催されたトレイル・オリエンテーリング世界選手権に日本代表として出場した山口尚宏さん。総合成績で6位入賞を果たし、前回の雪辱を果たすとともに、日本のトレイル0の強さを世界に示しました。ロングレポートをいただきましたので、紹介いたします。

山口尚宏(自然95年入学,トレイル0代表,OLCルーパー・人間間OLC所属)

3度目・2年ぶりの世界選手権。今年も応援ありがとうございました。同時開催のフット0の皆さんにも励ましの言葉をかけてもらい、良い状態で競技に望めたと思います(円香さん、高橋君、小泉君、稲葉さんもお疲れさまです)。

～忘れられないのは、前回2006年の辛い思い出。1日目1位になった結果の2日目、相当のプレッシャーが競技に影響しました。そして2日目単独の成績が30位台という悪成績を叩き出し、1日目・2日目合計14位と沈んだのでした～

今回はどうだったか。3回目の世界選手権にして、海外で戦うことに慣れたのだと思います。「なんだ。いつものメンバーだ」。1日目6位。2日目も淡々と自分のレースをして2日目単独で7位。1日目・2日目合計は6位とそのまま順位キープし、入賞へとつなげることができました。



次回以降、仮に1日目終了時点で1位や2位という成績を取っていても、おそらく2日目に余り気負わずに競技できると思います。いつか3位に入り、メダルを取りたいですね。(でも2010年はノルウェーなので、物価高。その意味では2009年のハンガリーが魅力的。今年のチェコは物価が安くて日本の9割くらい。気軽に買い物できて、外で美味しく食事できる国はやっぱりお勧めです。皆さんも世界選手権併設大会に遊びに行ってみては。)

燃える筑波杯！期待のエースが制する

8月9～10日に山梨県で開催された愛好会夏合宿で恒例の筑波杯・常陸野杯が開催されました。筑波杯は昨年のジュニア世界選手権(JWOC)代表で4年生の白形由貴さんと3年生の神谷泰介さんが制し、エースの意地を示しました。2人からコメントをいただいたので紹介します。

白形由貴さん(資源05年入学)のコメント

今年の筑波杯は4年ということもあり、どうしても取りたいタイトルでした。雷雨の中のレースということで厳しい面もありましたが、何とか筑波杯を手にすることが出来、とても嬉しく思っています。しかし、運営者のOGの方や、外部参加の方からは大きく離されてしまったという現実もあり、ただただ嬉しく思っているわけにはいかないとも思います。11月には個人戦という意味では一番の目標としていたインカレロングが控えています。そして3月にはミドルと、リレーが、4年間オリエンテーリングをやってきて良かったと思えるよう、一つ一つ全力でやっていきます。



神谷泰介さん(資源06年入学)のコメント

登距離は500mを越し、後半はどしゃぶりの雨という厳しいレースとなりましたが、最後まで集中力を切らすことなく走り続けることができました。昨年の筑波杯では優勝を目指していたのですが思うようなレースができなかったため、今年こそは絶対に筑波杯をとる、という強い気持ちを持ってこのレースに臨みました。途中、何度もミスはしましたが、その度に自分に言い聞かせ最後まで諦めなかったことが勝因となったと思います。これからインカレシーズンとなりますが、上位を目指して最後まで諦めることなく、良いレースをしたいと思いますので熱い声援をよろしくお願いします。



筑波杯ME

- 1 篠原岳夫 1:25:10
- 2 多田宗弘 1:32:01
- 3 佐々木良宣 1:45:21
- 4 神谷泰介 1:49:33
- 5 下嶋健太 1:52:18
- 6 原田 怜 2:11:06(静大OLC)
- 7 日暮一太 2:44:37
- 丹羽将隆 P3(静大OLC)
- 山本哲也 DNF(静大OLC)
- 小倉幹弘 DNF
- 稲葉智明 DNF
- 石松 純 DNF
- 岡田弘貴 DNG

筑波杯WE

- 1 中島亜香音 1:22:49(静岡OLC)
- 2 白形由貴 1:39:51
- 3 波多野 夏子 1:40:08(渋谷で走る会)
- 4 常住紗織 1:55:44
- 山本紗穂里 DNF

筑波杯MF/B

- 1 安達洋太 1:07:39(静大OLC)
- 池田昌司 P1
- 湯山永久 P1

(は現役)

常陸野杯

- 1 宮本*3(82年) 宮本幸治- 樹- 知江子
- 2 ガッツ(06年) 神谷-下嶋-常住
- 3 つくばCocco(98年) 鈴木- 船田- 立川
- 4 へたれOB2003(03年) 小澤- 羽生- 湯山
- 5 4年生選抜(05年) 小倉- 稲葉- 白形
- 6 2年目の今坂(07年) 日暮- 山本- 岡田
- 7 葛城祭本祭(01年) 葛城- 中村- 杉崎

インカレロングへ向けて

今年もインカレが近づいてきました。11月2日に愛知県三河高原にてインカレロングが開催されます。春インカレは3月20 - 22日に神奈川県で全日本大会とともに開催されます(20日インカレミドル、21日インカレリレー、22日全日本)であります。現在の愛好会の様子について、現役3年生の下嶋健太さん(自然06年入学)にレポートしていただきます。

「下嶋健太です。今の愛好会員は愛知に入ったことのある人が少なく、自分もまだ愛知を経験していませんが、事前に地図を読むと『斜面はキツイが白い白い白い』といった印象で、早く走ってみたい気持ちでいっぱいです。会内でも筑波大会の盛り上がりといっしょに、インカレムードが漂っている感じがします。距離8km、アップ600mlは、今までで最も苛酷なコースですが、爽快に走り抜けて、インカレを堪能してきます！応援よろしくお願いします！」



下嶋健太さん

OB・OG総会 筑波大大会会場にて開催

11月16日(日)に茨城県水戸市で開催される第31回筑波大大会の会場にて2008年度OB・OG会総会を開催いたします。筑波大大会とともに皆様ふるってご参加ください。

記

日時:2008年11月16日(日) 午後1時半頃(予定)

会場:茨城県水戸市 山根小学校体育館(筑波大大会会場内)

議題:2007年度 決算報告、2008年度 予算承認

以上

関東リレー、OB・OGチーム募集

毎年冬の恒例行事、関東リレーですが今年度は2009年2月1日に栃木県矢板市での開催が発表されました。今年もまた、OB・OGからの参加を募りたいと思います。筑波大学OBは昨年、宿敵東大との接戦を制し2年ぶりの優勝、これまでの成績を6戦5勝としています。また今年は元気な若手OGが多いことから、OGチームの編成・活躍も期待できます。もちろん同期でのチーム編成などお楽しみチームの参加もお待ちしています。リレー参加希望の方は小泉(連絡先は下記参照)までご連絡ください。チームを組んでの参加も、選抜チームへの希望も、チーム斡旋希望もすべて受け付けます。皆様のご参加をお待ちしております。

関東リレーの大会情報はジェネシスマッピングウェブサイト(<http://genesysmap.co.jp/orienteering.htm>)やorienteering.comなどをご確認ください。

OB・OG会 賛同金募集

OB会の活動は賛同金の収入により支えられております。当OB会の活動に賛同くださる方は、賛同金(年:1,000円)へぜひご応募ください。

賛同金は下記郵便振替・銀行口座へお振込みいただくか、または大会会場等で役員に直接お支払いください。なお大変恐縮ですが、振込手数料はご負担いただけますようお願い申し上げます。

またお手数をおかけいたしますが、お振込み後 下記事務局へご連絡いただけますと助かります。

ゆうちょ銀行:口座番号:00130-4-112794 加入者名:筑波大OB愛好会
常陽銀行:研究学園都市支店(店番104) 普通 1929141 口座名:小泉 成行(コイズミ シゲユキ)

夫婦会員は原則1名分での賛同金受付となります。

編集後記

昨春によやくOB・OG名簿を発送することができました。3年ぶりの発行。お届けが遅くなり本当に申し訳ございません。しかし、発送と同時に賛同金へのご応募が急増しました。また同期会で会費を集めていただくなどのご協力をいただくこともできました。やった分だけ結果が出る、インカレに向けて頑張っていたあの頃と同じだな、と愛好会のつながりに温かさを感じることができ、とても幸せです。今後ともOB・OG会へのご支援と応援をよろしく願いいたします。

世話人代表:小泉

お問合せ先:筑波大学オリエンテーリング愛好会に参加した人たちの会

〒270-0164 千葉県流山市流山5-2-301 小泉成行気付

電話:04-7150-1844(留守電あり) E-MAIL:comcom.tsukuba@gmail.com